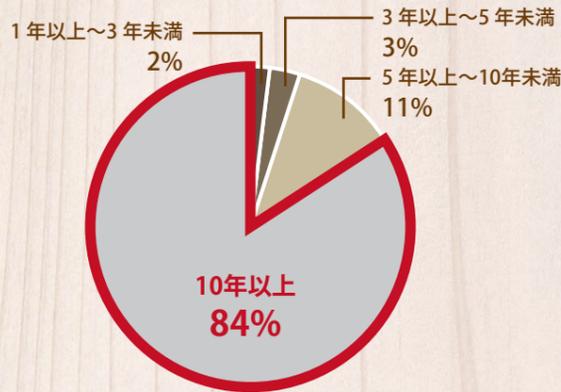


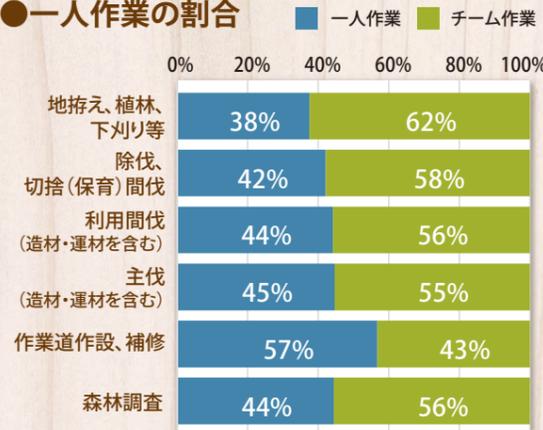
一人親方の特徴

● 林業経験年数



資料出所: 林業の一人親方等に対するアンケート

● 一人作業の割合



資料出所: 林業の一人親方等に対するアンケート

一人親方等の約8割が林業経験10年以上のベテランです。

一人親方等が実施する各作業の約4割は一人作業です。

今一度、作業災害防止のため初心に戻って安全を確認しましょう。

自ら安全対策をすることが必要です。行政等から最新の情報を入手し、定期的に安全対策を見直しましょう。

！ 作業の注意事項

ATTENTION

林業の作業現場は、多くの動植物が生息する自然環境であり、人にとって危険な動植物も生息していることから注意が必要です。

ウルシ、イラクサ、ノバラ等 クマ、イノシシ、ニホンマムシ等 蜂、マダニ、ヤマヒル、マツカレハ等

山の天候は、1日のうちでも変化することがあります。天気予報を確認し、作業に不適な時は、無理に山に入らない判断も必要です。

林業では、多くの道具を利用します。林業の生産性向上にあたっては、林業機械が多く導入されるようになりました。生産性向上にともなって、機械の力も強くなる一方で、ひとたび事故が起きると大災害となる恐れがあります。故障せず、安全に利用するためにも日々の点検を欠かさず行いましょう。

日々の活動により、体力を維持していくことが可能ですが、知らず知らずのうちに、年齢とともに運動機能は低下していきます。作業当日の体調に気を配り、これまでの経験を過信することなく、作業ごとに安全対策を実施することが災害を防ぐために重要です。

農林水産業・食品産業の現場の新たな作業安全対策に関する有識者会議での議論を踏まえ、作業安全を推進するための「規範」を策定しましたので、こちらも参考にしてください。

詳しくはこちら → https://www.maff.go.jp/j/kanbo/sagyou_anzen/meeting.html



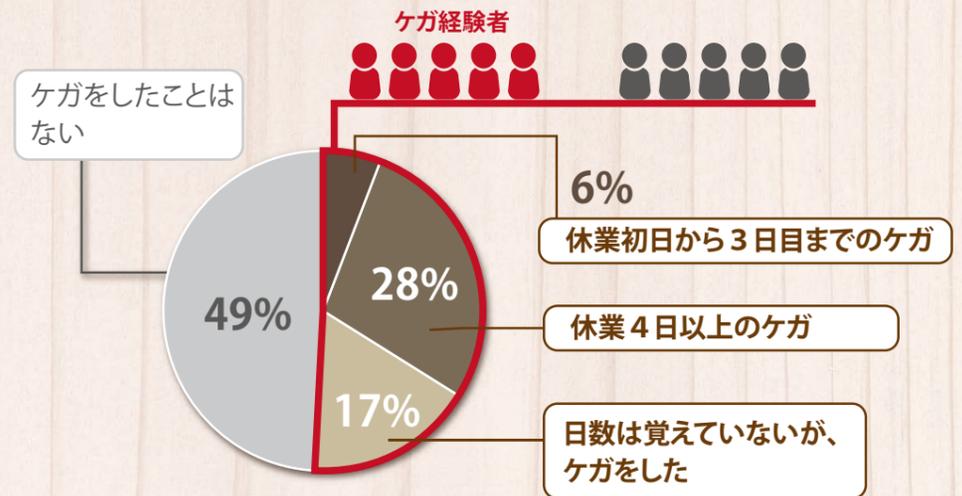
林野庁

林業の一人親方等の安全対策

林業の1年間の死傷者数は全産業の10倍！

林業労働者のうち、1年間に発生する死傷者数は、約50人に1人で全産業の約500人に1人の10倍です。

一人親方等の2人に1人は作業中にケガ



資料出所: 林業の一人親方等に対するアンケート

一人親方等の半数は60歳以上



資料出所: 林業の一人親方等に対するアンケート

林業における安全対策が急務です！



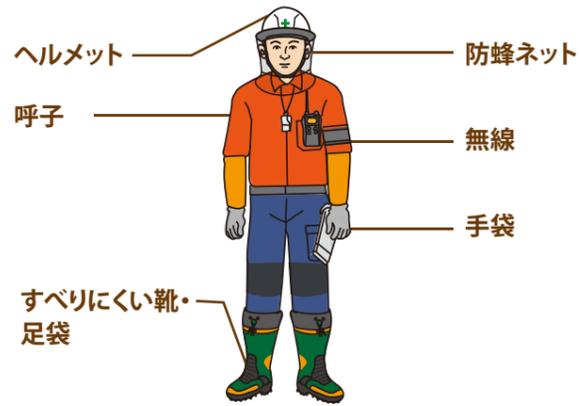
このパンフレットは、林業の一人親方等へ作業時の注意事項、安全装備等を掲載し、作業災害を減らすことを目的としています。併せて発注者や経営者にも従事者や請負者の安全確保のため、本チラシも活用いただき安全対策の徹底や指導・教育を実施していただきますようお願いします。

林野庁



地拵え、植林、森林調査

安全装備の確認



チェーンソー利用時は、間伐、主伐、造材を確認
刈り払い機を利用する場合は、下刈りの装備を確認

災害防止のポイント

- 安定な姿勢、足場の確保
- 現場の環境確認
- こまめな水分、塩分補給
- 上下作業

ヒヤリ・ハット上位3 (一人親方アンケート結果)

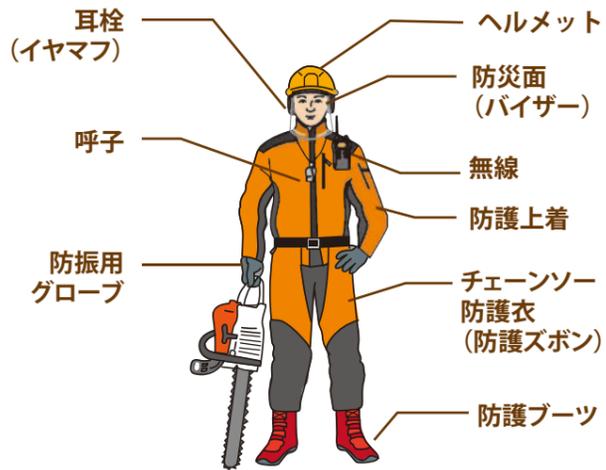
- ① 転びそうになった
原因: 作業安全の確認が不十分
状況: 大丈夫だと思った
- ② 落ちそうになった
原因: 環境の未確認
状況: 気がつかなかった
- ③ 落ちて(飛んで)きたものに当たりそうになった
原因: 無理な作業を行った
状況: 安易に考えた

事故の例

- ① 森林調査中に斜面を登ろうと、木に手をかけたところ、木が腐っており転倒した。
- ② 巻き落とし中に、足場を固定していなかったため、滑り落ちた。
- ③ 植林中に、上から落ちてきた石に当たりそうになった(上下作業を行っていた)。

間伐、主伐、造材

安全装備の確認



災害防止のポイント

- 安定な姿勢、足場の確保
- 現場の環境確認
- 安全な場所への退避
- くい止めの実施
- 安全装備の着用
- かかられている木の伐倒
- 投げ倒し
- かかり木の放置
- 元玉切り

ヒヤリ・ハット上位3 (一人親方アンケート結果)

- ① 落ちて(飛んで)きたものに当たりそうになった
原因: 作業安全の確認が不十分
状況: 大丈夫だと思った
- ② 切りそうになった
原因: 無理な作業を行った
状況: 安易に考えた
- ③ はさまれ(巻き込まれ)そうになった
原因: 作業姿勢の悪さ
状況: 予想と違った

事故の例

- ① かかり木が外れなかったため、放置して作業したところ、突然倒れ直撃した。
- ② 枝払い作業中にチェーンソーで自分の大腿部を切創した。
- ③ 山の斜面で伐倒木の玉切り作業中、玉切り材が転がりはさまれた。

下刈り、除伐、枝打ち、つるきり

安全装備の確認



災害防止のポイント

- 安定な姿勢、足場の確保
- 現場の環境確認
- 安全装備の着用
- こまめな水分、塩分補給
- 近接作業
- 上下作業

ヒヤリ・ハット上位3 (一人親方アンケート結果)

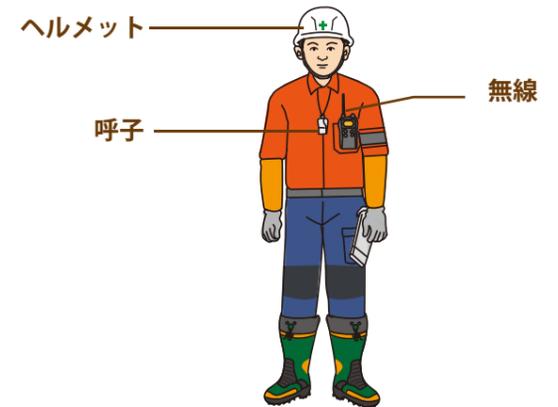
- ① 転びそうになった
原因: 作業安全の確認が不十分
状況: 大丈夫だと思った
- ② 落ちて(飛んで)きたものに当たりそうになった
原因: 無理な作業を行った
状況: 体のバランスをくずした
- ③ 落ちそうになった
原因: 作業姿勢の悪さ
状況: 気づかなかった

事故の例

- ① 除伐作業中、足を滑らせ転倒し、刈払機により足を切創した。
- ② 刈払機にて作業中、刈刃が石にあたりはじかれた(キックバック)ことで、エンジン部分が背中にあたった。
- ③ 下刈り作業中に、山際で足を踏み外して3メートル転落した。

集材・運材

安全装備の確認



チェーンソー利用時は、間伐、主伐、造材を確認

災害防止のポイント

- 安全な作業範囲の確保
- 林業機械ごとの安全対策の実施
- 安全な場所への待避
- 運転席以外への乗車
- 過積載走行
- 積み荷の下に入らない

ヒヤリ・ハット上位3 (一人親方アンケート結果)

- ① はさまれ(巻き込まれ)そうになった
原因: 作業安全の確認が不十分。無理な作業を行った。機械の使用方法及び操作が不適切。
状況: 大丈夫だと思った
- ② 落ちそうになった
原因: 作業に必要な準備や点検が不十分。作業姿勢の悪さ。
状況: 安易に考えた。予想と違った。
- ③ 転びそうになった・ぶつかりそうになった
原因: 作業手順の間違い。
状況: あわてていた。

事故の例

- ① ウインチで吊り上げた木が暴れ、はさまれた。
- ② 伐倒木の搬出のため、作業道を運行中のブルドーザーが路肩から転落した。
- ③ 丸太材をトラッククレーンで積み込み作業中、荷台に積み込んだ丸太材が落下し、激突した。